



寒さに負けない! 元気なつなぎっ子 つなぎっ子チャレンジマラソン

2月9日(休)、津奈木小学校で毎年恒例のつなぎっ子チャレンジマラソン大会が開かれました。走った距離は1・2年生は1km、3・4年生は1.5km、5・6年生は2km。児童は寒風ふきすさぶ中、ゴールを目指して力走。沿道で見守った保護者は、「がんばれー」「もうちょっと」などと声援を送っていました。走り終えた児童は、「去年より早くなった」「ことは勝ったぞ」などと笑顔で言い合っていました。

結果は以下のとおりです。(敬称略)

学年	男子の部 1 位	女子の部 1 位
1年	林 駿 希 (4分31秒)	吉野ひな (4分52秒)
2年	長濱幸士郎 (4分06秒)	伊藤 結 (3分59秒)
3年	田上颯真 (6分04秒)	中原旺花 (6分25秒)
4年	伊藤 陸 (6分08秒)	一川玲菜 (6分35秒)
5年	佐藤瑠音 (7分52秒)	吉野紗也香 (8分48秒)
6年	津々木俊翔 (7分37秒)	眞野愛佳 (7分59秒)

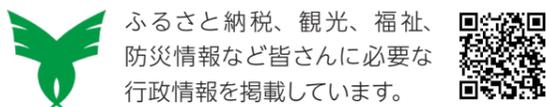
↓力強くスタートした小学2年生



↑先頭集団を引っ張る(左から)一川さんと伊藤さん
↑2年連続で1位に輝いた津々木さん

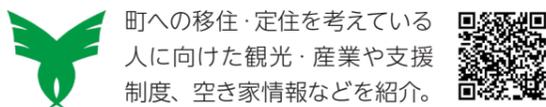
津奈木町の情報発信

津奈木町ホームページ



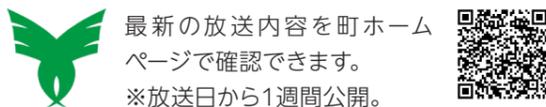
ふるさと納税、観光、福祉、防災情報など皆さんに必要な行政情報を掲載しています。

つなぎぐらし(津奈木町移住定住サイト)



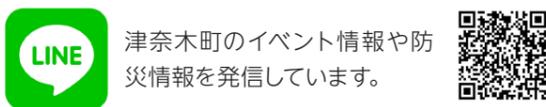
町への移住・定住を考えている人に向けた観光・産業や支援制度、空き家情報などを紹介。

有線放送情報



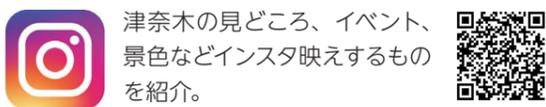
最新の放送内容を町ホームページで確認できます。
※放送日から1週間公開。

津奈木町公式 LINE



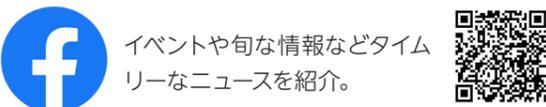
津奈木町のイベント情報や防災情報を発信しています。

津奈木町公式Instagram



津奈木の見どころ、イベント、景色などインスタ映えするものを紹介。

津奈木町公式フェイスブック



イベントや旬な情報などタイムリーなニュースを紹介。



安心な離乳食 健やかに育て 農産品等贈呈事業

1月24日(月)、今年度生まれた子どもがいる世帯に、出生祝い品として地元産の自然栽培の米や野菜を使った離乳食「あんしんまんま」を贈りました。自然栽培・有機栽培の農業を進める町事業「つなぎFARM」の周知と子育て支援が目的。町ではこれまで贈っていた木のおもちゃに加え、安全安心な農産物も提供していきます。



↑出生祝い品として離乳食を受け取った親子

津奈木の地魚を食べ尽くそう つなぎ地魚フェア

2月12日(土)から地魚をお店で堪能できる「つなぎ地魚フェア」が町内の飲食・販売店の10店舗で開かれています。町内の飲食店などで構成されたつなぎ食の振興協議会が主催。ふぐ福御膳や地魚の煮付けなどそれぞれの店でこだわりの料理が提供され、にぎわいを見せています。このフェアは3月末までの予定です。



↑地魚料理をぜひ堪能ください(写真:プリカマ塩焼き定食)

↓風を読み、自作のたこを揚げる子ども



オリジナルのたこが空を舞う 新春の集い親子たこ揚げ大会

新春の集い親子たこ揚げ大会が1月16日(日)、総合グラウンドで開かれ、家族連れなど約50人が参加し、自作のたこを青空になびかせました。動物や花、アニメのキャラクターなどが描かれたたこが揚がり、和やかなひとときを楽しみました。最後にたこが揚がった高さを競う高飛び賞など全7部門で表彰がありました。

↓鬼に向かって豆を投げる園児



合わせて悪い鬼を退治! 津奈木保育園豆まき

2月3日(休)、津奈木保育園で毎年恒例の節分の豆まきが開かれました。和やかな雰囲気の中、園内に突然大きな鬼が出現。追いかけてくる鬼の恐ろしい形相に、泣き叫びながら必死に逃げ回る子ども。それでも園児たちは「鬼は外、福は内」の掛け声を響かせて豆を力いっぱいまき、追い払いました。園児は「鬼を倒すためにがんばった」と話していました。